

※受理年月日	
※処理年月日	

定期報告書

殿

年 月 日

住所

氏名

印

エネルギーの使用の合理化に関する法律第63条第1項の規定に基づき、次のとおり報告します。

特定荷主指定番号									
特定排出者番号									
事業者名									
荷主の主たる 事務所の所在地	電話(- -) FAX (- -)								
主要事業									
作成担当者名									

第1表 エネルギー使用量等

識別	区分	算定方法		エネルギー使用量 熱量 GJ	
			前年度からの変更		
	自家輸送	貨物自動車()		有/無	
		その他()		有/無	
	委託輸送	貨物自動車()		有/無	
		貨物自動車()		有/無	
		貨物自動車()		有/無	
		貨物自動車()		有/無	
		貨物自動車()		有/無	
		船舶()		有/無	
		船舶()		有/無	
		鉄道()		有/無	
		航空機()		有/無	
		合計 GJ			
原油換算 kl				②	
対前年度比(%)					

補足 エネルギー使用量の算定方法に関して

付表 1 燃料法によるエネルギー使用量等の算定

識別	区分		エネルギー使用量	
			数値	熱量 GJ
自家輸送	貨物自動車 ()	揮発油	kl	
		軽油	kl	
		()		
		()		
	その他 ()	()		
		()		
委託輸送	貨物自動車 ()	揮発油	kl	
		軽油	kl	
		()		
		()		
	船舶 ()	A 重油	kl	
		B・C 重油	kl	
		()		
	鉄道 ()	軽油	kl	
		電力	千 kWh	
	航空機 ()	ジェット燃料油	kl	
揮発油		kl		
合計				

補足 燃料法によるエネルギー使用量の算定に関して

付表2 燃費法によるエネルギー使用量等の算定

識別	区分		輸送距離 (km)	エネルギー使用量		参考) 平均燃費
				数値	熱量 GJ	
自家輸送	貨物自動車 ()	揮発油		kl		km/l
		軽油		kl		km/l
		()				
		()				
	その他 ()	()				
		()				
委託輸送	貨物自動車 ()	揮発油		kl		km/l
		軽油		kl		km/l
		()				
		()				
	船舶 ()	A重油		kl		km/kl
		B・C重油		kl		km/kl
		()				
	鉄道 ()	軽油		kl		km/l
		電力		千 kWh		km/千 kWh
	航空機 ()	ジェット燃料油		kl		km/kl
揮発油			kl		km/kl	
合計						

補足 燃費法によるエネルギー使用量の算定に関して

付表3 トンキロ法によるエネルギー使用量等の算定

識別	区分	燃料	最大積載量(kg)	輸送量 (千トンキロ)	エネルギー使用量		参考) 平均 積載率	参考) エネルギー消費原 単位 (kl/トンキロ)	
					数値	熱量 GJ			
自家輸送	貨物自動車 ()	揮発油	軽貨物自動車		kl		%		
			~1,999		kl		%		
			2,000 以上		kl		%		
		軽油	~999		kl		%		
			1,000~1,999		kl		%		
			2,000~3,999		kl		%		
			4,000~5,999		kl		%		
			6,000~7,999		kl		%		
			8,000~9,999		kl		%		
			10,000~11,999		kl		%		
			12,000 以上		kl		%		
			その他 ()	()					
		()							
委託輸送	貨物自動車 ()	揮発油	軽貨物自動車		kl		%		
			~1,999		kl		%		
			2,000 以上		kl		%		
		軽油	~999		kl		%		
			1,000~1,999		kl		%		
			2,000~3,999		kl		%		
			4,000~5,999		kl		%		
			6,000~7,999		kl		%		
			8,000~9,999		kl		%		
			10,000~11,999		kl		%		
			12,000 以上		kl		%		
			船舶	()					
		()							
鉄道	()								
航空機	()								
合計									

補足 トンキロ法によるエネルギー使用量の算定に関して

第2表 エネルギー使用量と密接な関係を持つ値

	年度	対前年度比(%)
エネルギー使用量と密接な関係を持つ値 ()	①	

第3表 エネルギーの使用に係る原単位

	年度	対前年度比(%)
原単位= $\frac{\text{エネルギーの使用量(原油換算kl)}\text{②}}{\text{エネルギーの使用量と密接な関係をもつ値}}\text{①}$		

第4表 複数の種類の値を用いてエネルギーの使用量と密接な関係をもつ値を算定した場合の算定手法、エネルギーの使用に係る原単位の算定方法を変更した場合の理由

第5表 過去5年度間のエネルギーの使用に係る原単位の変化状況

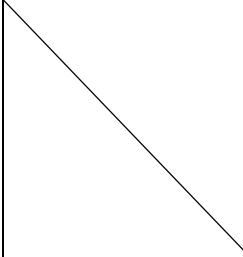
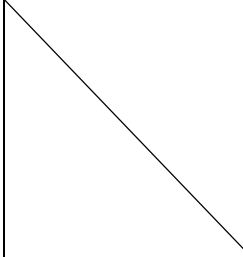
	年度	年度	年度	年度	年度	5年度間 平均原単位変化
エネルギーの使用に 係る原単位						
前年度比(%)		㉠	㉡	㉢	㉣	

第6表 過去5年度間のエネルギーの使用に係る原単位が年平均1%以上改善できなかった
場合(イ)又はエネルギーの使用に係る原単位が前年度に比べ改善できなかった場
合(ロ)の理由

(イ)の理由
(ロ)の理由

第7表 エネルギーの使用の合理化に関する判断の基準の遵守状況

対象項目				
取組方針の作成とその効果等の把握	取組方針の策定 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 実施せず	エネルギー使用実態等のより正確な把握 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 実施せず	エネルギー使用実態等の把握方法の定期的確認 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 実施せず	責任者の設置 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 実施せず
	社内研修体制の整備 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 実施せず	/	/	/
輸送方法の選択	鉄道及び船舶の活用の推進 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず	高度な貨物の輸送に係るサービスの活用 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず	/	/
輸送効率向上のための措置	積み合わせ輸送・混載便の利用 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず	適正車種の選択 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず	輸送ルート・輸送手段の工夫 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず	車両等の大型化 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず
	輸送効率の良い事業用貨物自動車の活用 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず	道路混雑時の貨物の輸送の見直し <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず	/	/
貨物輸送事業者及び着荷主との連携	貨物の輸送頻度等の見直し <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず	計画的な貨物の輸送の実施 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず	/	/

環境に配慮した 製品開発 (製造業)	商品や荷姿の標準化 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず	製品や包装資材の軽 量化、小型化 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 今後実施 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 実施せず		
--------------------------	--	--	--	---

第8表 その他エネルギーの使用の合理化に関し実施した措置

措 置 の 概 要

第9表 エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量

報告年度: _____ 年度

1 エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量

エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量	t-CO2
---------------------------	-------

2 地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく命令に定める算定方法又は係数と異なる算定方法又は係数の内容

3 権利利益の保護に係る請求及び情報の提供の有無

上記1又は2の報告が地球温暖化対策の推進に関する法律第21条の3第1項の請求に係るものであることの有無 (該当するものに○をすること)	1. 有 2. 無	地球温暖化対策の推進に関する法律第21条の8第1項の規定による提供の有無 (該当するものに○をすること)	1. 有 2. 無
--	--------------	---	--------------

[備 考]

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 文字は、かい書でインキ、タイプによる活字等により明確に記入すること。
- 3 報告書冒頭の※印を付した欄は記入しないこと。
- 4 報告書冒頭の特出番号の欄には、環境大臣及び経済産業大臣が定めるところにより付された番号を記入すること。
- 5 主要事業の欄には、当該荷主において行われる事業について、日本標準産業分類の細分類に従い、分類の名称及び番号を記入すること。
- 6 作成担当者名の欄には、本報告書の作成を担当した者の氏名及び所属を記入すること。
- 7 第1表、付表1、付表2及び付表3の「自家輸送」とは自家用貨物自動車による貨物の輸送、「委託輸送」とは事業用貨物自動車による貨物の輸送をいう。
- 8 第1表の識別の欄には、付表1、付表2及び付表3の識別の欄と共通の番号を記入すること。
- 9 第1表の区分の欄の()内には、専用便等その区分を特徴付ける名称を記入すること。
- 10 第1表のエネルギー使用量の算定範囲について説明した資料を添付すること。この説明資料については図等を用いることとし、図等には識別番号を付すこと。
- 11 第1表補足の欄には、エネルギー使用量の算定方法等を前年度から変更した場合に、その理由等を記入すること。
- 12 付表1の「燃料法」とは、貨物輸送事業者が輸送させる貨物ごとに、貨物輸送事業者に行わせる貨物の輸送に係るエネルギーの使用量を算定し、当該貨物ごとに算定した量を合算する方法をいう。
- 13 付表1の区分の貨物自動車、船舶、鉄道及び航空機の下欄の()内には、専用便等その区分を特徴付ける名称を記入すること。
- 14 付表1の区分の揮発油及び軽油等の下欄には、当該区分に掲げる燃料以外の燃料を使用した場合にその燃料の種類を()内に記入し、その使用量を記入すること。複数の種類を記入するときは、新たに欄を設けて記入すること。
- 15 付表1のエネルギー使用量の欄には、エネルギーの種類ごとに固有単位での値と熱量換算した値を記入すること。
- 16 エネルギー使用量を算出する際、経済産業大臣が定める貨物輸送事業者に行わせる貨物の輸送に係るエネルギーの使用量の算定の方法に規定する数値に代えて、当該エネルギーの使用量を算定する上で適切と認められるものを使用した場合は、当該数値の根拠となる資料を添付すること。
- 17 付表1補足の欄には、前年度からの算定方法の変更事項等を記入すること。
- 18 付表2の「燃費法」とは、貨物輸送事業者が輸送させる貨物ごとに、当該貨物を輸送させる距離を当該貨物を輸送した貨物自動車等の燃費で除して得られる量を算定し、当該貨物ごとに算定した量を合算する方法をいう。
- 19 付表2の区分の貨物自動車、船舶、鉄道及び航空機の下欄の()内には、専用便等その区分を特徴付ける名称を記入すること。
- 20 付表2の区分の揮発油及び軽油等の下欄には、当該区分に掲げる燃料以外の燃料を使用した場合にその燃料の種類を()内に記入し、その使用量を記入すること。複数の種類を記入するときは、新たに欄を設けて記入すること。
- 21 付表2の平均燃費の欄には、輸送距離(km)とエネルギー使用量(数値)を用いて算出し、記入すること。算出方法は、以下のとおり。

$$\text{平均燃費} = \frac{\text{輸送距離(km)}}{\text{エネルギー使用量(数値)}}$$

- 22 エネルギー使用量を算出する際、経済産業大臣が定める貨物輸送事業者に行わせる貨物の輸送に係るエネルギーの使用量の算定の方法に規定する数値に代えて、当該エネルギーの使用量を算定する上で適切と認められるものを使用した場合は、当該数値の根拠となる資料を添付すること。
- 23 付表2補足の欄には、前年度からの算定方法の変更事項等を記入すること。
- 24 付表3の「トンキロ法」とは、貨物輸送事業者に輸送させる貨物ごとに、当該貨物の重量に当該貨物を輸送させる距離を乗じて得られる量と当該貨物の輸送に係るエネルギーの使用量との関係を示す数式として適切と認められるものを用いて当該エネルギー使用量を算定し、当該貨物ごとに算定した量を合算する方法をいう。
- 25 付表3のエネルギー消費原単位の欄には、輸送量(千トンキロ)とエネルギー使用量(kl)を用いて算出し、記入すること。算出方法は、以下のとおり。

$$\text{エネルギー消費原単位(kl/トンキロ)} = \frac{\text{エネルギー使用量(kl)}}{\text{輸送量(千トンキロ)} \times 1000}$$

- 26 エネルギー使用量を算出する際、経済産業大臣が定める貨物輸送事業者に行わせる貨物の輸送に係るエネルギーの使用量の算定の方法に規定する数値に代えて、当該エネルギーの使用量を算定する上で適切と認められるものを使用した場合は、当該数値の根拠となる資料を添付すること。
- 27 付表3補足の欄には、前年度からの算定方法の変更事項等を記入すること。
- 28 第2表の「エネルギー使用量と密接な関係を持つ値」の欄には、輸送量(これに相当する金額を含む。)その他の貨物輸送事業者に行わせる貨物の輸送に係るエネルギーの使用量と密接な関係をもつ値を記載し、その単位を()内に記入すること。いずれを選択するかについては、原則として年間を通じ同一のものとし、前年度以前に報告をした場合には、原則としてその際に記載したものと同一のものを記載すること。
- 29 第3表の「原単位」とは、単位輸送量等当たりのエネルギー消費量をいう。
- 30 第5表の上段の欄には、当該年度を含む直近5年間の年度を記入すること。また、「エネルギーの使用に係る原単位」及び「対前年度比」の欄には、原則として当該年度値の算定に使用した計算式により算定した値を記入すること。
- 31 第5表の「5年度間平均原単位変化」の欄には、過去5年度間の対前年度比をそれぞれ乗じた値の4乗根となる値を記入すること。算出方法は、以下のとおり。

$$\text{5年度間平均原単位変化(\%)} = (\text{A} \times \text{B} \times \text{C} \times \text{D})^{\frac{1}{4}} (\%)$$

- 32 第6表は、「(ロ)の理由」が「(イ)の理由」と同様になる場合には、「(イ)と同じ」と記入してもよい。
- 33 第7表は、選択する項目について該当するものに 印又は 印を付すこと。
- 34 第9表の1の上段の欄には、当該年度を記入すること。
- 35 第9表のエネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量の算定は、地球温暖化対

策の推進 に関する法律に基づく命令の規定に基づいて行うこと。

36 第9表の「地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく命令に定める算定方法又は係数と異なる算定方法又は係数の内容」の欄には、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく命令に定める算定方法又は係数と異なる算定方法又は係数を用いた場合に、当該算定方法又は係数の内容について説明すること。

37 第9表の3の「1. 有」に該当する場合は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく命令に定める書類を本報告に添付すること。